

授業科目名： 教科（算数）	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名： 永井 礼正 担当形態： 単独
実務内容 （実務家教員の場合）			
科 目	教科及び教科の指導法に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	教科に関する専門的事項 ・算数		
「学位授与の方針」との関係 DP2. 共生社会創造のために、教育、福祉、環境、国際関係、スポーツ身体表現、等の専門的知見を得ることができる（専門知） DP4. 個人や社会にとって必要な課題の解決のため、自律的な課題探究能力を身につけ実践することができる（実践力）			
授業のテーマ及び到達目標 学習指導要領算数の改訂のねらい、意義と役割、構成内容、内容の取扱い、評価などを把握し、各学年の目標と指導内容を理解し、数学的活動を通じて、最小限必要な問題解決を目指す学習過程を構成し、その指導方法を修得する。			
授業の概要 （１）数量や図形などの基礎的・基本的な概念や性質などを理解する。 （２）日常の事象を数理的に捉え、見通しから筋道を立てて考察する力、統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力を養う。 （３）各学年の目標、指導内容を理解し、算数科における「主体的・対話的な深い学び」に資する実践的な指導法の修得を目指す。			
授業計画 第１回：学習指導要領と算数科の目的 第２回：量の解釈と数の体系 第３回：領域「数と計算」の内容と領域における数学的活動 第４回：領域「図形」の内容と領域における数学的活動 第５回：領域「測定」の内容と領域における数学的活動 第６回：領域「変化と関係」の内容と領域における数学的活動 第７回：領域「データの活用」の内容と領域における数学的活動 第８回：数学的活動 第９回：主体的・対話的で深い学び 第１０回：第一学年の目標及び内容 第１１回：第二学年の目標及び内容 第１２回：第三学年の目標及び内容 第１３回：第四学年の目標及び内容 第１４回：第五学年の目標及び内容 第１５回：第六学年の目標及び内容 科目修得試験			
スクーリングでの学修			
テキスト 文部科学省（2018）『小学校学習指導要領解説 算数編』、 https://www.mext.go.jp/content/20211102-mxt_kyoiku02-100002607_04.pdf			
参考書・参考資料等 齋藤一弥編著（2017）『平成29年度版 小学校学習指導要領の展開 算数編』明治図書出版、978-4183280169			
学生に対する評価 レポート評価（50％）、科目修得試験（50％）			